

い　す　み　ざ　き

議会だより No.38

平成30年11月1日発行



輝く未来を子ども達へ



いずみちゃん

目 次

- | | |
|----------|------------------------|
| 表 紙 | 泉崎中学校『森林学習』 |
| 2～3ページ | 9月議会定例会報告 |
| 4ページ | 平成29年度の決算報告 |
| 5～9ページ | 5名の議員が村政を問う！ |
| 10～12ページ | 議会インフォメーション・編集後記 |

泉崎村HPアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

決算監査の認定報告～



9月6日（木）～14日（金）までの9日間の日程で平成30年第3回泉崎村議会定例会を開催しました。認定4件、報告3件、議案10件、発議2件でした。

平成29年度の決算報告、4棟目の定住促進戸建住宅建設に伴う議案、人事案件2件を含む議案が提出されました。

全ての議案において原案可決となりました。

一般質問では5名の議員が村政を質しました。

平成29年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

○一般会計

歳入総額44億1,050万2,777円 岁出総額39億5,339万2,475円
実質収支4億1,338万302円の黒字決算（うち繰越明許費4,373万円）

○国民健康保険特別会計

歳入総額9億747万9,441円 岁出総額8億5,088万1,869円
実質収支5,659万7,572円の黒字決算

○介護保険特別会計

歳入総額5億4,555万6,852円 岁出総額4億8,679万1,879円
実質収支5,876万4,973円の黒字決算

○後期高齢者特別会計

歳入総額6,086万2,364円 岁出総額5,426万2,924円
実質収支659万9,440円の黒字決算

○介護老人保健施設特別会計

歳入総額43万9,410円 岁出総額43万4,670円
実質収支4,740円の黒字決算

○農業集落排水処理事業特別会計

歳入総額2億880万6,960円 岁出総額1億8,840万1,159円
実質収支2,040万5,801円の黒字決算

企 業 会 計

○水道事業 収益的収入 2億7,611万7,359円 収益的支出 2億196万2,597円 純利益 7,213万8,822円
資本的収入 0円 資本的支出 1億1,251万1,976円

○工業用地造成事業 収益的収入 148万5千円 収益的支出 115万3,721円 純利益 33万1,279円
資本的収入 0円 資本的支出 2億5,675万5,760円

○住宅用地造成事業 収益的収入 2,899万9千円 収益的支出 1,260万5,186円 純利益 1,639万3,814円
資本的収入 0円 資本的支出 4,304万9,327円

【議案第40号 平成30年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）】

1億7,696万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を39億3,235万8千円とする

【歳入の主なもの】

繰越金 2億7,338万円
臨時財政対策債 1,940万8千円
財政調整基金繰入金 △6,370万6千円
減債基金繰入金 △8,845万9千円

【歳出の主なもの】

泉崎駅東口開発事業基金積立金 5,000万円
診療所空調設備修繕工事費 4,242万6千円
中学生海外派遣事業委託料 810万円
学校給食センター積立金 2,000万円

【反対討論】

子ども達の一部を海外派遣するのは不公平ではないか？

【賛成討論】

全員協議会の時、学年全員を連れていく事を前向きに検討するとの事、検討を期待し補正に賛成。

9月定例会

会期：9月6日(木)
～9月14日(金)

平成29年度

(✓：議長は採決に加わりません)

議案番号	議 案 件 名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		可・否	飛知和良子	廣瀬英一	星一	中野正治	小林勝衛	田嶋能信	岡部英夫	白石正雄	鈴木清美	鈴木盛利
認定第1号	平成29年度泉崎村歳入歳出決算の認定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
認定第2号	平成29年度泉崎村水道事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成29年度泉崎村工業用地造成事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成29年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（平成30年度泉崎村一般会計補正予算（第2号））	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第4号	平成29年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	泉崎村地域開発事業に係る土地売却に伴う精算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成30年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第41号	平成30年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成30年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成30年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成30年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	泉崎村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	泉崎村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	国に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」の提出について 請願	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第6号	県に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」の提出について 請願	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

条例改正

議案第38号 泉崎村定住促進戸建住宅4号棟の建設に伴い、必要な事項を改正する

○泉崎村の人口増を考え、ただし書中「泉崎村が管理する住宅に入居しているものを除く。」を「泉崎村外に在住するものに限る。」に改める。また、別表に建築中の

「大字北平山字高堀下37番7」

「定住促進戸建住宅4号棟」1棟を加える



人事案件

議案第45号 泉崎村固定資産評価審査委員会委員

住所 泉崎村大字関和久字富内

氏名 小林 昭氏

議案第46号 泉崎村教育委員会委員

住所 泉崎村大字泉崎字愛宕山

氏名 草野 太朗氏

決算総額 44億1,050万2,777円

平成29年度 決算認定！ 4億1,338万302円の黒字決算に

歳入、収入未済額が、村税、放課後児童対策事業等の負担金、住宅の使用料等で、総額9,675万4,657円となっている。

今後も税の公平負担の原則や財源確保の観点から収入未済額の縮減に一層の努力を望むものであります。

今後、高齢化等による社会保障費の増大、泉崎駅東口開発事業や公共施設等の維持管理などの負担が見込まれることから、長期的な視点に立つて健全なる財政運営をより一層努められるよう望むものであります。

今後、高齢化等による社会保

障費の増大、泉崎駅東口開発事
業や公共施設等の維持管理など
の負担が見込まれることから、
長期的な視点に立つて健全なる
財政運営をより一層努められる
よう望むものであります。

○翌年度へ繰り越す事業
3事業 4,373万円

歳出総額 39億5,339万2,475円

監査委員 意見（抜粋）



代表監査委員 濑 真氏

平成29年度 重点事業内容（抜粋）



6次産業館建設事業

- ・ 6次産業館建設事業 1億985万3,798円
- ・ 建物購入費 468万円
旧もとやなぎストアの建物を村で購入し生鮮食品等を販売する事業者へ建物を貸し出す
- ・ 役場庁舎太陽光発電設備等導入事業工事 6,145万2,000円
- ・ 地域管理防犯灯電気料助成 142万884円
地域で管理している防犯灯の電気料を全額助成

・ パークゴルフ場整備事業	3,056万4,000円 9ホールの増設と場内管理用道路の整備
・ 緊急通報体制等整備事業	293万6,844円 緊急通報システムを設置し、1人暮らしの高齢者、高齢者のみ世帯の見守りを行う
・ 敬老祝金支給事業	485万5,000円 村内75歳以上の高齢者に祝金5,000円を支給



パークゴルフ場を増設



踏瀬磨崖供養塔婆群

- ・ 基礎学力向上推進事業 1,177万4,726円
- ・ 新入学児童ランドセル贈呈事業 204万9,894円
- ・ 幼稚園トイレ洋式化工事 835万9,200円
- ・ 公民館バス購入 760万2,890円
- ・ 踏瀬觀音山磨崖供養塔婆群修復事業 343万9,787円



鈴木 清美 議員

いづみ団地について

鈴木 いづみ団地分譲地について何区画の分譲か、何坪平均分譲地か。完成はいつ頃か。

建設水道グループ長 現在、

上水道設工事が完了し、敷地の奥の線路側の立木の伐採等を計画しています。工事期間は平成31年1月11日完成予定。現在の契約額2千30万4千円です。全8区画面積坪78.8坪から66.4坪となります。

鈴木 人口減少大きな問題です。泉崎地区に3棟今は閑平地区に1棟が10月完結なので保育所、幼稚園に安心して申し込みができる。過去10年間の人口の動きは平成21年6千923人で今年度4月1日現在6千511人10年

間で41人減少している。この事業が大変重要な思います。

村に移住を考えている方から学校の学力水準についての相談がありました。学

校の学力の推移について伺います。

え、無償提供に近いかたちでお譲りする考えを思っています。どのくらいの子どもを対象にするか、完成が1月なので、それまで並行して決めたいと思ってます。

鈴木 無償と言葉が出ましたが、考えの一つで大変い事だと思います。合併した旧東村で実際に分譲地の提供が行われています。色々な面で登記、贈与税など両方に負担のかからない様な考え方で実施して欲しいと思っています。各市町村が注目する事業であり、泉崎において若干全国の平均点までいっていい部分があり、校長園長会議等で今後対策を進めながら取り組んで行く。全体的には良い方向に進んでいる。

鈴木 教育向上を重点に進めその結果がこのような形になつた。今後も、進めてほしい。戸建住宅は間違いなく人口を増やす。今回の分譲地募集条項の中で思い切った事業方針を判断していただきたい。村長の考えは。

出店基本協定を締結し、オーブンに向けて進めている。外壁のクラック等の補修に風除室を設け入口自動ドア化します。現在、建築確認中です。工事期間がよめない状況です。年内オープンを目指としているところであります。

鈴木 協定に日程が入っていないがリオンドールさんは12月中にオープンしたい。土地は借地、建物は買い取りで、増築工事風除室等で土地は借地、建物は買い取る。村の方で実施するのか、リオンドールさんの方で実施するのか。

鈴木 具体的にリオンドールが来る協定書が結ばれたが動いていない。大変周りの人々が心配している。実行されるのか。

村で直して下さいという事が続くと大変な問題になります。何年間と協定書の中には無いのか。

総務課長 基本協定の中に賃借契約を別途協議のうえ締結する事となつております。これからお互いに協議していく事になります。

鈴木 細かい契約は今後リオンドールさんとされます。これからお互いに協議していく事になります。

鈴木 問題が起きた時に、どちらが対応するかを協議し、契約段階で村としての考え方を組み入れた契約が必要と思う。大変利用価値がある場所でありますからリオンドールさんは民間企業で利益を上げて運営し、村は利益を求める事はできませんので経費の節約などの面から良く考えた契約をしてほしい。

旧もとやなぎストアについて

学校給食のあり方



白石 正雄 議員

白石 給食センター建設以来43年が経過し、改築にあたりセンターア方式や調理の民間委託を、子供たちに対する教育的な観点、あるいは防災拠点施設としての小・中学校のあり方から考えて、学校給食はセンターア方式ではなく村直営で運営をする自校方式にするべきでないか。さらに、理想とするべき将来の姿は、自校方式で食堂を持った小・中学校の実現ではないか。

最近では学校給食をセンター方式から自校方式に戻して、調理も民間委託ではなく自分で行う直営自校方式に転換する自治体が出てきている。

①災害時避難場所としての学校整備。②子供の味覚や脳の発達。③地産地消の拡大

の削減に効果がなく、給食の質や輸送コストの面でも自校方式に劣る。教育長は、子供たちの脳の発達や、食事教育の影響力ということを考えた場合に、今後どうるべきかを示す必要があるのではないか。

白石 センターア方式は経費の削減に効果がなく、給食の質や輸送コストの面でも自校方式に劣る。教育長は、子供たちの脳の発達や、食事教育の影響力ということを考えた場合に、今後どうるべきかを示す必要があるのではないか。

大。④地元の味の伝承。地域に対する食の改善効果。(5)などを考え直営自校方式にするべきでないか。

学校教育グループ長 給食室を設け自校給食を行う学校、校舎にランチルームを設けたり、多目的教室や空き教室を利用する学校、あるいは多学年での交流を図りながら給食を行う学校もある。

しかし、設備の整備費、給食にかかる人件費、その他運営費の増、給食室の衛生管理、また食材管理など学校事務職員への負担増が避けられない。給食センターの改築、建て替えにおいて、本村では現在のところ、共同調理場から単独自校給食への変換については考えていない。

白石 「はにわの里」開店以来3ヶ月が経過をし、営業の実情と、その現状を踏まえ今後どう営業していくのか。

白石 「はにわの里」開店以来3ヶ月が経過をし、営業の実情と、その現状を踏まえ今後どう営業していくのか。

6次産業の運営

定期的特売やイベントの開催により、集客につなげていくことなどを協議した。独自の加工品、新たな加工品の製造販売についても挑戦していく。

野県下條村、また気仙沼の方々との連携を強化し、加

	来店者数 【人】	一日平均 来店者数 【人】	売 上 【円】	一日平均 売 上 【円】
6月	7,077	235	5,412,474	180,415
7月	3,759	121	3,096,875	99,899
8月	3,643	117	3,542,251	114,266
合計	14,479	—	12,051,600	—

人事政策

白石 正職員63名、三役3名。非正規職員81名。正規職員を減らし非正規職員を増やすやり方と職責者を兼務させるやり方は、職員の勤く意欲を減退させているのではないか。

白石 センターア方式は経費の削減に効果がなく、給食の質や輸送コストの面でも自校方式に劣る。教育長は、子供たちの脳の発達や、食事教育の影響力ということを考えた場合に、今後どうるべきかを示す必要があるのではないか。

工品類をメインに新たな取り組みを掘り起こす。現状の売上げはあるが、経費はどうなのか。産業グループ長 加工施設を本格利用した加工品の研究開発がおくれている。

白石 6月は40万円ほど赤字計上している。6月は40万円ほど赤字計上している。閉鎖、閉店も視野に入れ考えるべきだ。

白石 赤字を累積していくならば、閉鎖、閉店も視野

会体制づくりは時代が要請しているもの。私はワークシェアリングで、少ない経費でうまく効率的な行政体をつくるという視点でやっている。役場の組織体制については、近いうちに形を変える、組織名称も含めて変えたい。

高齢者の支援

白石 高齢者福祉対策、国で各種事業を打ち出してきている。泉崎村は実施がおくれてきていると思う。例えれば、75歳以上の方々の運転免許返納者に対する足の確保、タクシーレイドを補助する社会実験が他町村で始まっている。福島県も市町村公共交通活性化補助金を用意して対応している。泉崎村として早急に高齢者支援を実施すべきでないか。

白石 総務グループ長 職員数は、平成21年4月1日現在90いたが、退職者36人、新採用9人で、平成30年4月現在63名となっている。住民人口当たりの職員の数は全国の類似団体の中で少ないと口当たりの職員の数は全国の類似団体の中で少ないとうから2番。しかし、労働意欲に関係するものではない。マイクロバスの巡回も充実する。



飛知和 良子 議員

6次産業館「はにわの里」の冬場の野菜収穫について

毎年、冬の野菜の確保の時期、心配しないような施策が必要と考えますが、村側としては、どの様に対処して頂けるのかお聞かせ願いたい。

飛知和 村内外の生産者皆様、村当局、関係者の方々には大変お世話になり協力して頂いております。冬場の野菜確保については、常に頃心配しております。冬場の野菜作りの対処方法として、以前廣瀬議員も一般質問致しました所、村長も前向きに考えるということでした。定年退職後、健健康の為、家庭菜園を楽しんでいる方、自家用に安心安全な野菜作りをしている方が多く見受けられます。その様な方々にもう一步努力して頂き冬場の野菜作りに取り組んで頂きたい。

是非、冬場の耕作も行政で手助けして欲しいのです。

村長 ビニールハウスの件はこぶしの里の穂積さんにはアドバイスして頂き、効果も出ている事を聞いているので積極的にやることに思っています。補助するからには、最低限、はにわの里に納めること大前提で、捌ききれない場合は有効にやって欲しい。ビニールハウスの提供については、ビニールハウスをうまく活用して、時期によっては、希少価値のあるもの、例えばトウモロコシ等、2.5倍3.5倍で売れる。また冬場はスタッフ全体でアンテナを広げて調達方法を考え、加工品、特產品の開発にみんなで頑張っていかなければと思います。

飛知和 早急に検討する急かつ慎重に検討して参りたい。

飛知和 具体的に玉川村のケースでは、20坪のハウスを補助している。それに付随する暖房器具それに燃料のペレット2分の1補助になっている。大体80万円、その半額補助、検討して頂きたい。

村長 具体的に把握していないが、ビニールハウスだけなく燃費についても考

産業グループ長 現在の出品者の中から葉物類の生産者を発掘し、その方々を中心に一定の量を確保すると共に葉物類生産者の情報を収集し、新規登録を含め出品を依頼していきたい。冬場には、野菜全体が品薄となることが想定されるので、加工品の仕入れも量を拡大し、販売品の確保に努めた。小規模のパイプハウスの設置については、補助率の規定が適正かどうかなど、今後検討の余地がある。早くかつ慎重に検討して参りたい。

飛知和 早急に検討すると事ですが、村長にお尋ねします。今後、どのようにパイプハウスの補助金の件について進めて頂けるのか。

飛知和 塚輪のことを村民が理解していないので、教育委員会で原山古墳のこと、塚輪のことを周知して頂きたい。

飛知和 塚輪のことを村民が理解していないので、教育委員会で原山古墳のこと、塚輪のことを周知して頂きたい。

飛知和 塚輪のことを村民が理解していないので、教育委員会で原山古墳のこと、塚輪のことを周知して頂きたい。



泉崎村の災害対策について

岡部 泉崎村の災害対策についてお尋ねします。

異常気象といわれる西日本を襲った大豪雨、それに追い打ちをかけ異常な進路をとった台風、大変な被害と犠牲者が出ました。この災害にハザードマップによりいち早く避難した人も多いと聞きました。泉崎村のハザードマップは何年前に作られ、その後見直しなどはあるのかお尋ねします。



岡部 英夫 議員

住民福祉課長 ①泉崎村防災ハザードマップは、平成28年3月に作成しております。

②急傾斜の警戒、土石流の発生箇所、避難所施設などの表示が主なので大雨など

泉崎村のこれにか つらの福祉政策について

岡部 次に泉崎村の福祉政策についてお尋ねします。
高齢者問題についてですが、泉崎村には今、一人暮らしの方は何人いるのか、二人

村長 今から遅れを取らないよう真剣に考えて、健康寿命を延ばす施策を精一杯考えたいと思います。

村長 いろいろなことに取り組んでいますが、2025年には高齢化時代がピークを迎えるといわれています。泉崎村民優先の特別養護老人ホームさつきの郷もすでに入所待機者が出ています。さつきの郷に増設が必要になると思いますが考え方をお聞きします。

岡部 泉崎村は健康増進のためにいろんなことに取り組んでいますが、2025年には高齢化時代がピークを迎えるといわれています。泉崎村民優先の特別養護老人ホームさつきの郷もすでに入所待機者が出ています。

福井グループ長 八月一日現在、一人暮らしの方は106名、二人のみの高齢者の方は183世帯366名、三人以上の高齢者は13世帯39名となっております。要介護認定者は、申請中の二名の方を含めて54名であります。

産業グループ長 定住促進戸建住宅をこれまで3棟建設し3家族が入居しております。現在、4棟目を建設中です。また、谷地久保地内に分譲地の造成工事を行っており移住定住を促進して参りたいと考えております。

村長 今、西郡管内、白河では出会いの場を設ける企画を年何回か開催しています。まずは出会いの場を作ることで、ここで真剣に考えていきたいと思います。

教育グループ長 保育所の保育料减免事業、家庭保育支援給付金事業、ランドセル贈呈事業、学校給食費半額補助事業、幼稚園保育料等の無料化、育英基金奨学金制度、以上が教育委員会で行っている事業となつて

による浸水エリアなどを検討しながら改訂の準備をしていきます。

暮らしかたの方は何人いるのか、また介護認定を受けている方は何人くらいいるのかお聞かせ願います。

岡部 少子化対策についてお尋ねします。村はどのような政策をとっているか、お尋ねします。

今後、新たな政策を考えているかお尋ねします。

あります。

岡部 子育てに対するいろんな支援事業、村外からの移住者と子供の増加のための定住促進戸建て事業など色々なことに取り組んでいますが、泉崎村に住む若者、男女が出会う機会が少なく、また苦手な人が多かったことも少子化の原因の一つにあるかも思います。村が中心となり男女が出会う機会を作る場所、事業を行なうことはできないでしょうか。



泉崎村 ハザードマップ 検索



廣瀬英一議員

業30及び29年度補正予算分にについて伺う

廣瀬 29年度補正予算分及び繰り越し分、30年度各課担当事業について伺うといふ事ですが、30年も9月に入り半年を過ぎようとしている今の段階で出していただいた工程表を見ますと、順調にいっていると見受けられます。が、進捗状況又は完了した事業の状況について伺います。

施工前



施工後



建設水道グループ長 資料の番号の42番になります。事業名は踏瀬町中線道路拡幅工事です。道路を横断している水路、これが用水期にかかりまして水量がかなり多く水替えも困難という事で今のところ

今後は、写真ばかりではなく現場を見まして本当に住民サービスになつていているなというところまで含めて確かめたいと思います。それから繰り越しのところの説明をお願いします。

第一小学校の通路の砂利敷き。

未発注10件のうち、関連事業は3件で、2件が100%、1件が70%です。

役場駐車場舗装工事

事業終了後発注するもの1件、9月に発注するもの5件、事前協議中3件、晚秋から冬期の工事1件となつております。

廣瀬 完了の写真を頂きまして状況がよくわかりました。

発注済み40事業の進捗状況は、100%は20件、50%以上6件、50%未満14件となっています。

廣瀬 完了の写真を頂きまして状況がよくわかりました。

中学校のフェンスの改修、照明器具の改修。

廣瀬 諸事情があつて、まだ完成していないという事が確認できましたので、年度内には完了する事です。うから、中間的な状況説明だと思いますので、今回は順調に進んでいるという事が確認できましたので、これで質問を終わります。

学校給食センターのトイレ改修、備品の購入、屋根の改修工事、下屋の取り付け工事。

トレーニングセンターの駐車場と一体感が出て駐車場として立派に完成している状況が見受けられます。

それから学校関係の、ガス給湯器、エアコン。

新田地区の歩道の工事。

踏瀬町中線の水管橋布設替工事。

松くい虫防除事業。

トイレの洋式化。

踏瀬町中線の水管橋布設替工事。

新田地区の歩道の工事。

順調に進んでいることが窺い知れました。

第一小学校の通路の砂利敷き。

今後は、写真ばかりではなく現場を見まして本当に住民サービスになつてているなというところまで含めて確かめたいと思います。

それから繰り越しのところの説明をお願いします。

建設水道グループ長 資料の番号の42番になります。事業名は踏瀬町中線道路拡幅工事です。



西白河地方町村議会議員研修会



○8月8日（水） 中島村

西白河町村議会議長会主催の研修会が中島村の輝ら里において開催されました。「議員の権限と役割」の演題で新潟県立大学国際地域学部、准教授田口一博氏による講演がありました。

また、講演に先立ち自治功労者表彰（議会議員として22年以上在籍し功労のあった者）が行われ、泉崎村議会では、飛知和良子議員、星一議員、小林勝衛議員が表彰されました。



第3回 議長杯パークゴルフ大会

○8月23日（木） 泉崎村パークゴルフ場

第3回目の議長杯パークゴルフ大会が開催されました。

村内、村外から沢山の方に参加していただき盛大に行われました。



【成績結果】

1位 志賀真芳さん 2位 芳賀昭二さん 3位 佐久間高志さん

【女性の部】 優勝 星 康子さん おめでとうございます！

経済文教常任委員会

○9月11日（火）

付託された請願書について審議しました。請願書第4号については、管内でも先駆けて半額補助を行う村の取組みを見た時、国・県に対する請願は分かるが村に対して無料化の請願はいかがなものかとの意見が出され不採択と決しました。



○議会に提出のあった請願書

陳情書	件名	審議結果	提出者
請願書第2号	国に対し「給食費無料化を求める意見書提出」の請願について	採択	新日本婦人の会白河支部 代表 渡邊 慧子氏
請願書第3号	県に対し「給食費無料化を求める意見書提出」の請願について	採択	
請願書第4号	「給食費無料化を求める意見書提出」について	不採択	紹介議員 白石 正雄 議員



一小6年生議会傍聴

9月11日（火）9月定例議会一般質問を泉崎第一小学校6年生が社会科の授業の一環で議会の傍聴を行いました。

初めての議場で議会傍聴し、少々緊張した様子でした。11月に開催予定の子ども議会へ向けて、議会の雰囲気を感じる事ができた事と思います。

平成30年度第2回子ども議会の開催予定！

泉崎第一小学校、第二小学校の6年生の代表者が子ども議員になり、村当局へ一般質問を行います。子ども議会の様子を村民ホールテレビにて中継いたします。子どもの目線から見た泉崎村への要望・質問等をご覧にお越しください。

○11月13日（火）午後1時30分から 村民ホールにて中継の予定

○9月14日（金）

議会最終日、議会終了後に給食センターの視察を行いました。

給食センターは、築43年と老朽化が進み、今議会の一般会計補正予算において給食センター建設の基積立金が計上されておりました。

実際に現場を視察し、また給食センターで働く方の意見、要望を聞く事ができました。改めて改築に向けての準備、積立の必要性を実感いたしました。



給食センター 視察

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

スマートフォンからも録画映像を見ることができます！

（平成28年6月定例会からの録画中継になります。）

～泉崎村のホームページからご覧ください～

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>



アクセス件数

- 会議録
延べ件数 4,856件（月平均 58.5件）
- 議会映像
延べ件数 5,122件（月平均 61.0件）



次期定例会の予定

開会12月6日(木)/一般質問12月11日(火)の予定



選手応援!

◇第12回市町村対抗福島県
軟式野球大会◇
泉崎村の代表選手として頑張
る選手の応援に駆けつけました。
見事ベスト16まで勝ち進み、
とても素晴らしい試合でした。

1回戦 3-1 あづま球場

対磐梯町

2回戦 3-0 信夫ヶ丘球場

対富岡町

3回戦 0-4 あづま球場
対いわき市

残念ながら1点差で敗退して
しまいましたが、時間の制限が
無ければ勝ち進んだのではない
か!?と感じてしまう程、接戦で
とても素晴らしい試合でした。

1回戦 3-1
対川俣町

対川俣町



○10月23日(火)
福島県町村議会議長会主催の議員研修
会が郡山市のユラックス熱海において開
催されました。

◇第5回市町村対抗福島県
ソフトボール大会◇
○10月14日(日)
相馬市相馬光陽
ソフトボール場

議員研修会

編集後記

編集委員会	編集・発行責任者
委員長	鈴木 盛利
副委員長	白石 勝正
委員	田嶋 直英

「柿」の季節です。今年は豊作で、早速柿が届きました。150個は干し柿が200個に。また500個あるとの事なので頂いて干し柿にする予定です。いまだ柿牡蠣と柿の英語訳を聞かれは分かりませんでした。高校時代、先輩から、も分からず、検索をしたと今柿牡蠣と柿の英語訳を聞かれました。ゴルフのクラブヘッドに使うパーシモンがそのまま使われていたのです。天然の総合ビタミン剤とビタミンC、A、K、B1、B2とビタミンCは柑橘類の2倍もあるようです。効果と効能は、ビタミンCが豊富で、疲労回復や免疫力を高める効果があり、柿で風邪予防対策ができる冬に向け身近な食材を食して健康管理の意識を高めましょう。